

製品名: TMEM16A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19050**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	

抗原情報

遺伝子名	ANO1 ANO1; DOG1; ORAOV2; TAOS2; TMEM16A; Anoctamin-1; Discovered on gastrointestinal stromal tumors protein 1; Oral cancer overexpressed protein 2; Transmembrane protein 16A;
別名	Tumor-amplified and overexpressed sequence 2
遺伝子 ID	55107.0
SwissProt ID	Q5XXA6
免疫原	抗血清はヒト TM16A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 921-970

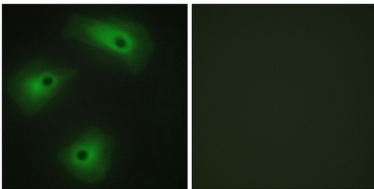
背景

ドメイン: 5番目と6番目の膜貫通ドメインにまたがる領域は、おそらく孔形成領域を形成します。機能: カルシウム活性化塩素イオンチャンネルとして機能します。正常な気管の発達に必要です。類似性: アノクタミンファミリーに属します。組織特異性: 肝臓と骨格筋で高レベルで広く発現します。ドメイン: 5番目と6番目の膜貫通ドメインにまたがる領域は、おそらく孔形成領域を形成します。機能: カルシウム活性化塩素イオンチャンネルとして機能します。正常な気管の発達に必要です。類似性: アノクタミンファミリーに属します。組織特異性: 肝臓と骨格筋で高レベルで広く発現します。

研究分野

タグと細胞マーカー; 細胞型マーカー; 腫瘍関連

画像データ



TM16A抗体を用いたHeLa細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。